KC#647

主要支持部材のウェブ防撓材に関する KC 項目の概要

		3 章	6 章				コメント
		6 節	2 節			3 節	
KC	種類	5.2.1	4.1.1	4.1.2	4.1.3	4	
204	二重底ガーダーの縦式の座屈防止防撓材	主要構造部材の最小寸法	非適用	適用	非適用	適用	6 章 2 節 1/2.2/2.3 は、防撓材にのみ適用。項目 b の回答と矛盾していると思われる。
328	ウェブ防撓材の最小板厚	6 章 2 節 2.2.1 の最小板厚規定に変更					
333	水密主要支持部材のウェブ防撓材	主要支持部材の最小板厚	適用	非適用	非適用		
333	非水密主要支持部材のウェブ防撓材	主要支持部材の最小板厚	適用	適用	適用		
416	二重底カーダーの縦式の座屈防止防撓材	防撓材は、KC328 の概要にあるように最小板厚を有する KC204 と同じ防撓材を参照している。					PT は、3 章 6 節 5.2.1 の規定は、経験に基づく座屈規定であると述べている。
419	ウェブ゛防撓材の一般的な定義	ウェブ防撓材は、防撓材とは異なることが確認された。					

規則			表題
3 章	6 節	5.2.1	主要支持部材のウェブ防撓材の規定
6 章	2 節	4.1.1	ウェブ防撓材の長さの中央におけるウェブ防撓材のネット断面積
		4.1.2	非水密主要部材のウェブ防撓材のネット断面係数
		4.1.3	海水タンク内の主要支持部材のウェブ防撓材の端部における許容応力
	3 節	4	防撓パネルの座屈